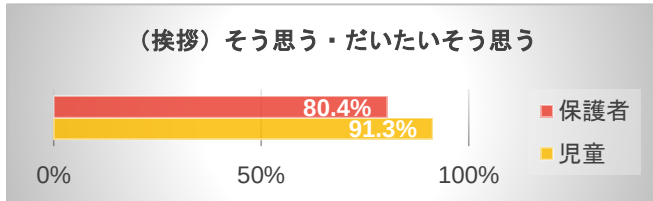


令和5年度 学校自己評価アンケートのまとめ

千曲市立更級小学校

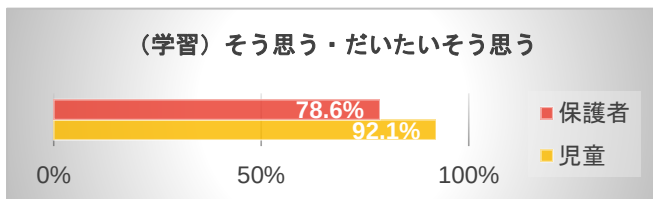
平素より本校の教育にご理解とご協力いただきまして、ありがとうございます。
本年度実施した学校自己評価アンケートをまとめました。本年度の成果と課題を明確にし、来年度の指導につなげてまいりたいと考えております。
ご覧いただき、一層のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

1 挨拶ができていますか。



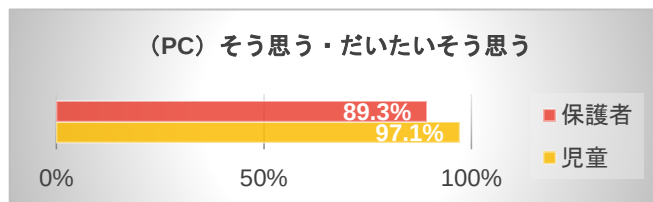
あいさつは、コミュニケーションの基本であり、相手の存在を認識し、尊重する意識にもつながります。挨拶しているという回答が多くなっており大変ありがたいです。学校では、引き続きあいさつの大切さについて指導を進め、校内だけでなく地域でもあいさつができる子どもを育てていきます。ご家庭でもお子さんとあいさつの大切さをお話いただき、さらにあいさつの輪を広げてほしいと思います。

2 学習したことが身についていますか。



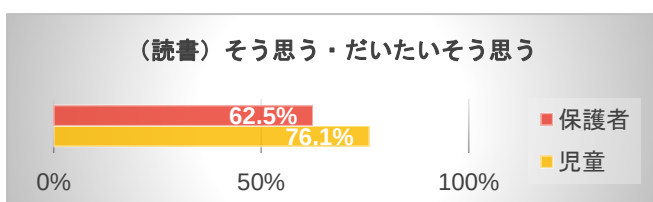
児童の約90%以上が「学習したことがわかっている」と回答しています。今後は、さらに授業のユニバーサルデザイン化を基本としてICTを効果的に活用した学習活動の充実を図っていきます。

3 学習パソコンを使った学習に進んで取り組んでいますか。



児童・保護者の約90%が、「パソコンを使った学習に進んで取り組んでいる」と回答しています。児童の学習意欲を高め、学習内容の定着をはかるため、引き続きICTを活用した学習活動の充実を図ります。また、今後も全国学力・学習状況調査やベネッセ学力調査、単元テストなどの結果を分析した上で、子どもたちが相互に学び合う活動を重要と考え、学力向上に向けて取り組みます。なおその際、学習活動に意欲的に取り組めるよう、一人1台端末の活用をさらに工夫し、授業改善に取り組んでいきます。

4 家で進んで読書をしていますか。

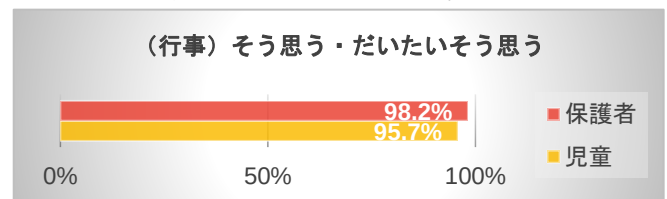


	貸出総数	一人当たりの冊数
令和5年度	38,433	252
令和4年度	51,654	323
令和3年度	52,310	325

学校では、図書館へ行く時間を設け、図書袋を毎日持ち帰ることを促し、家庭学習に読書を取り入れたり、毎月の親子読書日を設けたりして、家庭での読書をすすめてきました。今後もご家庭で読書をする時間を設けていただき、親子読書にもご協力いただくよう、お願いします。

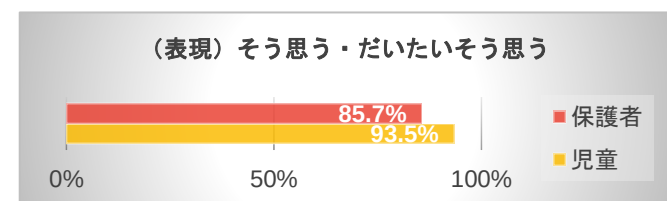
5 運動会や音楽会などの学校行事に精一杯取り組み、達成感を感じていますか。

児童・保護者の95%以上が、「学校行事に精一杯取り組んでいる」と回答しています。学校では、行事によって児童が成長できる貴重な機会ととらえ、今後も大切にしていきます。



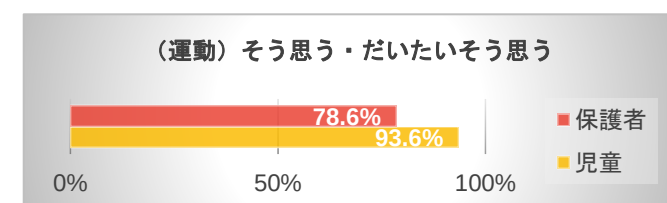
6 音楽、作文、詩、俳句、作品制作などに精一杯取り組んでいますか。

「音楽や作品づくりなどに精いっぱい取り組んでいる」との回答が85%以上ありました。今後も児童が様々な場や方法で自分を表現できるよう指導を継続していきます。また、保護者の皆様に児童の作品を見ていただく機会を多く設けることができました。



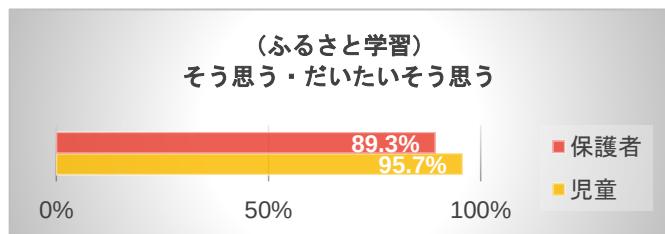
7 運動に進んで取り組んでいますか。

児童・保護者の約80%近くが「運動に進んで取り組んでいる」と回答しています。本年度も朝の3分間マラソンや縄跳びの時間を設け、カードに記録して自分の記録を積み重ねていくことで、進んで運動に取り組む姿が見られました。また、休み時間には、竹馬や一輪車を活用しながら運動に親しむことができました。



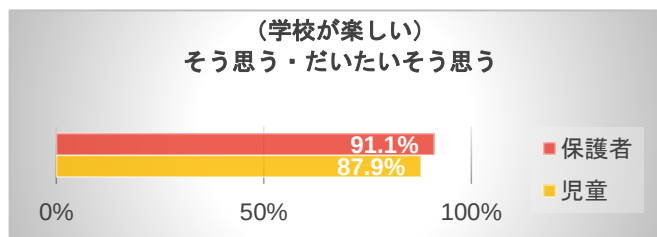
8 ふるさと学習に楽しんで取り組んでいますか。

児童・保護者の85%以上が「地域のことを学習している」と回答しています。本年度は縄文まつりを行うことができ、地域の方にご協力いただきながら、縄文服作りや縄文太鼓、更級地域の学習などを行い、地域について学習することができました。本校の児童は、安全パトロールの皆さんやクラブ講師をはじめ地域の多くの皆様に支えられています。今後も学校では「ふるさと更級」に関わる学習を取り入れ、生まれ育った故郷に対する理解を深め、愛する心を育てるよう努めていきます。引き続き地域の皆様には児童を見守り、育んでいただけますようお願いいたします。



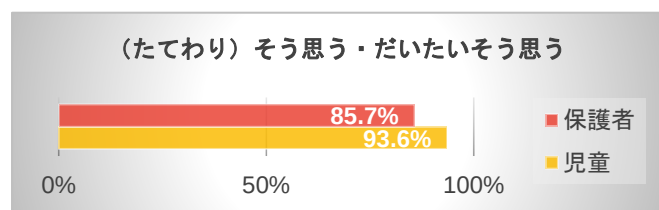
9 人権意識：学校に来るのが楽しいですか。

児童・保護者の85%以上が「学校に楽しく通っている」と回答しています。一方、「学校へ楽しく来られていない」と回答している児童も少数いますので、さらに、一人一人を大切にしていける視点で教師自身がアンテナを高くして児童支援に努めます。



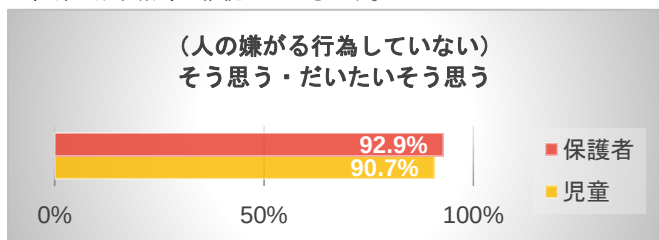
たてわり活動等で他学年の友だちと交流できていますか。

児童が安心して生活できる学校は、児童の人間関係の安定や学力の向上にも関わります。楽しく登校できていないと感じる児童の思いを大切にくみ取り、一人一人の児童に寄り添いながら、どの子にとっても居場所のある学校づくりに向け、たてわり活動など異学年交流の機会を大切にしていきます。



9 人の嫌がることはしていませんか。

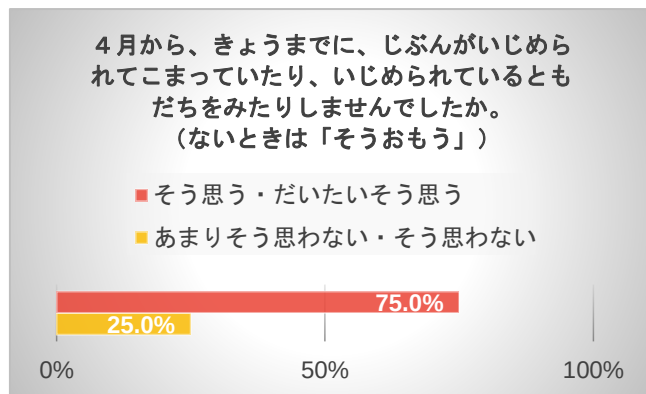
多くの児童、保護者が「人の嫌がることをしていない」と回答しています。保護者の方や児童と協力しながら、学校が児童・保護者の方にとって安全・安心である場所になるように、児童の内面を慮りながら、寄り添う指導を継続していきます。



【児童のみ回答】

10 いじめについて

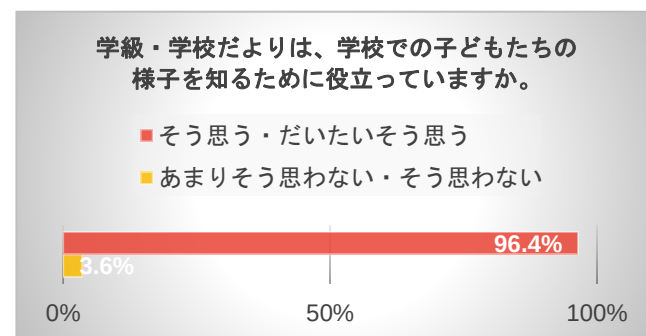
児童が安心して学校生活を送れるよう、いじめアンケートを毎学期とり、いやな思いをしている児童を把握して問題を解決したり、相手が嫌がることをしてしまった児童に対して指導を行ったりしてきています。そのため、解決してない事案はないのですが、さらにアンテナを高くし、一人一人に寄り添って、いやな思いをしていないかを見取るように配慮していきます。



【保護者のみ回答】

11 学校だよりについて

学年・学校だよりを、96%以上の方が役立つと答えてくださっています。しかし、そう思わないと感じていらっしゃる方もいることから、常におたよりを見返し、さらに児童たちの様子が伝わるような内容や画像などの工夫に努めていきたいと考えます。



アンケートへのご協力ありがとうございました。

いただいたご意見を大切に受け止め、職員間で共有し、指導すべき内容については適切に指導しながら、今後に生かして参ります。

これからも、児童が「また明日も学校に来たい」と思える更級小学校を目指し、「学力の向上」、「健やかな心身の成長」、「ふるさと更級を一層愛する児童の育成」に向けた指導を重ねて参ります。なお、いただいた個別のご意見につきましては、3月号の学校だよりで紹介させていただきますので、そちらをご覧ください。今後も、さらなるご支援・御協力をよろしくお願いいたします。